

マイナンバー関連報告について

1. マイナンバーカードの取得状況

【地域政策課】

※ R5. 5月末時点におけるカードの申請率・交付率

	3月	4月	5月
申請率	89.33%(前月比+2.46%) 政令指定都市1位	90.99%(前月比+1.66%) 政令指定都市1位	91.40%(前月比+0.41%) 政令指定都市1位
交付率	70.95%(前月比+3.55%) 政令指定都市1位	73.47%(前月比+2.52%) 政令指定都市1位	75.95%(前月比+2.48%) 政令指定都市2位

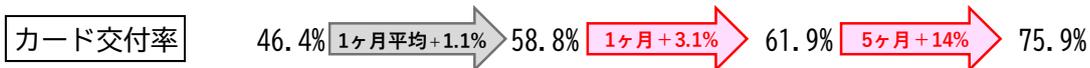
2. コンビニ交付サービスの10円化延長

【地域政策課・税制課・市民税課】

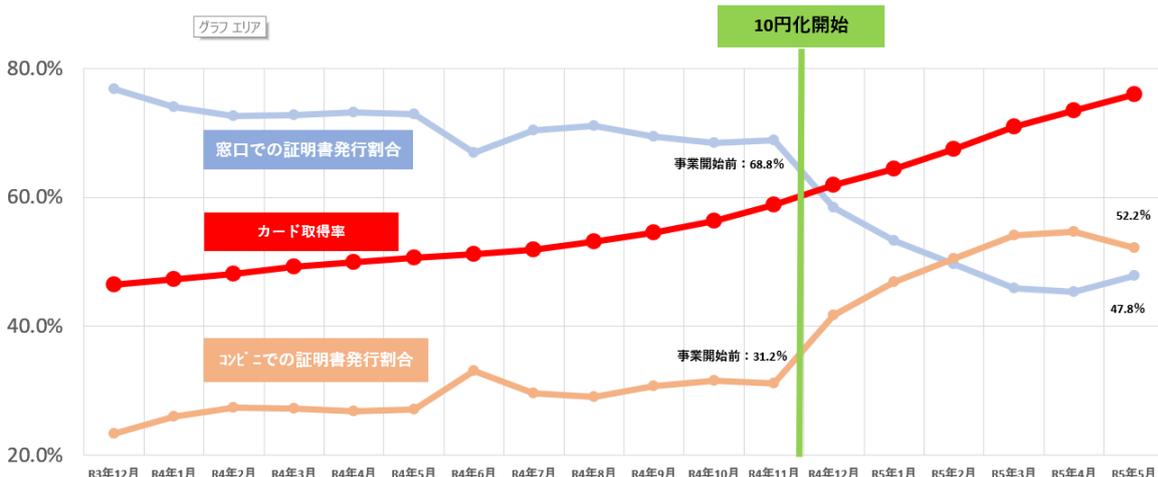
令和4年(2022年)12月1日から実施し、6月末まで延長していたが、9月末のマイナポイント申込までにカードを受領された市民の方にもカードの利便性を実感いただける期間を考慮し、12月末まで継続予定。

コンビニ交付の発行件数比較

場所/時点	令和3年 12月		令和4年 11月		令和4年 12月		令和5年 5月	
	発行件数	比率	発行件数	比率	発行件数	比率	発行件数	比率
区役所	42,724件	76.7%	40,756件	68.8%	34,008件	58.3%	28,957件	47.8%
コンビニ等	12,965件	23.3%	18,481件	31.2%	24,281件	41.7%	31,617件	52.2%
合計	55,689件	—	59,237件	—	58,289件	—	60,574件	—



カード取得率/証明書発行割合



3. マイナカード関連の誤交付・誤登録 【情報政策課・システム推進課・地域政策課】

【誤交付・誤登録の状況】

内 容	原 因	全国の状況（令和5年6月9日時点）	本市の状況
① コンビニ交付サービス誤交付	システム不備	〈7自治体25件〉 ・総務省より各自治体に点検依頼	5件 (3名)
② マイナポイントの誤紐付け	人為的ミス	〈133自治体173件〉 ・総務省で人為的ミス防止のシステム改修対応 ・同省よりマニュアル遵守の徹底要請	2件
③ 健康保険証の情報の紐付け誤り		〈別人登録7, 312件（内、個人情報閲覧5件）〉 ・厚労省から健康保険事業者に点検依頼中	-
④ 公金受取口座の誤登録		〈誤紐付け748件、家族口座約13万件〉 ・デジタル庁より口座登録手順の徹底の通知	-

【熊本市の状況（概要）】

① コンビニ交付サービス誤交付（印鑑証明書を旧印影で本人へ交付）

内 容：区間異動された方が、その後転出等により印鑑証明が無効になっているにもかかわらず、区間異動前の区に再転入された場合、システム連携の不具合により、コンビニ交付で印鑑証明が発行された。※個人情報の漏洩無し

対 応：他都市の事案をうけて調査を指示し、事案を確認後、プログラム修正。
誤交付のあった3名については本人へ説明し謝罪を行った。

再発防止策：再点検の実施及び今後の開発におけるチェック体制の強化

・再点検の実施

再点検：令和5年5月28日（日）～令和5年5月29日（月）（コンビニ交付サービスを停止）

追加検証：令和5年5月28日（日）～令和5年6月5日（月）

→ 点検及び検証を実施し、問題ないことを確認した。

② マイナポイントの紐付け誤り（システムログアウト漏れで別人へ付与）

内 容：報道を見た市民より問合せがあり判明。窓口支援端末で申込サポートを委託業者が実施、ポイント申込み作業を中断した際にログアウトをし忘れたため、次に同じ端末で申込みを行った別人に誤付与された。※個人情報の漏洩は無い。

対 応：誤紐付けのあった2名については本人へ説明し謝罪を行った。総務省へ対応について照会中。

再発防止策：委託業者に対し、マイナポイント申込支援マニュアルとチェックリストを記入することを遵守するよう指示。また、各区窓口職員にも同チェックリストの活用について周知。